

日本全国
発祥の地
事典

増補改訂版

凡 例

1. 本書の内容

本書は、主に明治期以降におこった産業・文化・歴史の事物起源を示す発祥の地 1,643 件を都道府県別にまとめた事典である。

2. 収録対象

- (1) 原則として記念碑・モニュメントのあるものを対象とし、都道府県・市区町村によって PR されている産業・文化の発祥も一部収録した。国内初にこだわらず、記録という観点から異説も含めて収録している。
- (2) 小・中・高校の発祥碑、看板のみ、地域・由来が不明確なもの、撤去が確認出来たものなどは原則収録対象外とした。

3. 記載事項

(1) 記載形式

- 1) 見出しについては碑があれば碑名を原則とし、分かりにくいものは体裁上表記を一部統一した。
- 2) 見出しの読みについては、最も一般的な読みを掲載した。
- 3) 碑文については判読不明文字を「□」で表した。漢数字、旧字などで一部アラビア数字や新字に改めたものもある。
- 4) 所在地は記念碑やモニュメント、パネル等があればその所在地を、無い場合は該当の地域名を記した。

(2) 記載項目

◇見出し 見出し読み [分野]
解説
碑名・碑文
所在地 (もしくは該当地域)

4. 排 列

- (1) 都道府県順に、概ね北から南へと排列した。

- (2) 見出しは、都道府県別に五十音順の排列とした。その際、濁音・半濁音は清音扱い、ヂ→シ、ヅ→スと見なし、拗促音は直音扱い、長音は無視した。

5. 分野別索引

- (1) 分野ごとに見出しの五十音順に排列した。
- (2) 排列上、濁音・半濁音は清音扱い、ヂ→シ、ヅ→スと見なし、拗促音は直音扱い、長音は無視した。
- (3) 見出しの後ろに都道府県名を補記し掲載頁を示した。

6. 事項名索引

- (1) 産品、団体、人名などの事項名を五十音順に排列した。
- (2) 排列上、濁音・半濁音は清音扱い、ヂ→シ、ヅ→スと見なし、拗促音は直音扱い、長音は無視した。
- (3) 指示先見出しは本文掲載順とし、後ろに都道府県名を補記し掲載頁を示した。

7. 参考資料

記載データ及び選定にあたっては、主に下記の資料に拠った。

- 「発祥の地コレクション」(碑文データの主出典) <https://840.gnpp.jp/>
農林水産省をはじめとする省庁の公式ウェブサイト
都道府県・市区町村の公式ウェブサイト
全国各地の観光協会ウェブサイト
企業・団体のウェブサイト
百年社編『日本記念碑総覧 歴史読本臨時増刊号(第 20 巻 13 号)』(新人物往来社、1975 年)
遠藤元男・児玉幸多・宮本常一編『日本の名産事典』(東洋経済新報社、1977 年)
三重県植木発祥の地記念碑建設委員会編『植木発祥の地百年のあゆみ』(植木発祥の地記念碑建設委員会、1985 年)
〔直方〕市長室・企画課編『直方碑ものがたり』(福岡県直方市、1985 年)
『名張の金石文撰一道標・顕彰碑・記念碑・文学碑編』(名張金石文研究会、1987 年)

長野県教育委員会編『長野県石碑目録—石碑所在調査報告書』(1990年)
 早坂秀男・井上能孝『北の文明開化—函館事始め百話』(北海道新聞社、1991年)
 小島俊一『いしぶみの岩手』(熊谷印刷出版部、1992年)
 石井研堂『明治事物起原(全8巻)』(筑摩書房 ちくま学芸文庫、1997年)
 西尾敏彦『農業技術を創った人たち(全2巻)』(家の光協会、1998・2003年)
 七尾市立図書館友の会「七尾の碑編集委員会」編『七尾の碑』(七尾市立図書館友の会、1999年)
 朝倉治彦他編『新装版 事物起源事典(衣食住編)』(東京堂出版、2001年)
 網谷りょういち『日本の鉄道碑』(日本経済評論社、2005年)
 愛媛県高等学校教育研究会地理歴史・公民部会編『歴史散歩 38 愛媛県の歴史散歩』(山川出版社、2006年)
 岐阜県高等学校教育研究会地歴・公民部会、地理部会編『歴史散歩 21 岐阜県の歴史散歩』(山川出版社、2006年)
 高知県高等学校教育研究会歴史部会編『歴史散歩 39 高知県の歴史散歩』(山川出版社、2006年)
 岡山県の歴史散歩編集委員会編『歴史散歩 33 岡山県の歴史散歩』(山川出版社、2009年)
 石川県の歴史散歩編集委員会編『歴史散歩 17 石川県の歴史散歩』(山川出版社、2010年)
 「記念碑に見る北海道農業の軌跡」刊行協会編『記念碑に見る北海道農業の軌跡』(北海道協同組合通信社、2008年)
 産経新聞文化部編『食に歴史あり—和食・洋食事始め』(産経新聞出版、2008年)
 横浜開港資料館編『横浜もののはじめ考(第3版)』(横浜開港資料館、2010年)
 CD-ROM版「世界大百科事典(第2版)」(平凡社、2006年)

目次

北海道	大阪府	436
北海道	兵庫県	458
東北	奈良県	479
青森県	和歌山県	486
岩手県	中国	
宮城県	鳥取県	489
秋田県	島根県	493
山形県	岡山県	496
福島県	広島県	500
関東	山口県	503
茨城県	四国	
栃木県	徳島県	509
群馬県	香川県	513
埼玉県	愛媛県	517
千葉県	高知県	523
東京都	九州・沖縄	
神奈川県	福岡県	527
北陸甲信越	佐賀県	542
新潟県	長崎県	545
富山県	熊本県	555
石川県	大分県	561
福井県	宮崎県	567
山梨県	鹿児島県	572
長野県	沖縄県	578
東海	分野別索引	585
岐阜県	事項名索引	611
静岡県		
愛知県		
三重県		
近畿		
滋賀県		
京都府		

〔所在地〕群馬県高崎市綿貫町／群馬県立公園 群馬の森敷地内中央付近

◇高山社発祥の地 たかやましゃはっしょうのち [歴史]

養蚕法の改良に取り組んでいた高山長五郎は、1883(明治16)年頃、換気重視の「清涼育」と蚕室を暖める「温暖育」という従来の二つの方法を融合した養蚕法「清温育」を作り上げた。高山は「清温育」普及のため養蚕改良高山社を創立し、全国から生徒を受け入れて養蚕教育を施した。この結果、「清温育」は全国に広まり、近代日本の標準的な養蚕方法となった。高山長五郎生誕の地は「高山社発祥の地」とされ、「高山社跡」として国指定史跡および世界文化遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の構成資産の一つとなっている。

〔碑名〕国指定史跡 高山社跡

平成二十二年三月八日設置 藤岡市教育委員会 文部科学省

〔碑名〕高山社跡〔説明板〕

高山長五郎は換気と温湿度管理をきめ細かく行う養蚕法「清温育」を確立、その普及のため、1884(明治17)年に養蚕教育機関「養蚕改良高山社」を設立しました。高山社は日本全国のみならず中国や朝鮮半島などからも生徒を受け入れ、明治末には「養蚕の一総本山」とも呼ばれました。高山社跡は高山社発祥の地であり、その中心的な実習場でした。富岡製糸場が推し進めた繭の品質改良にも協力し、近代日本の養蚕業に大きな足跡を残しました。

〔所在地〕群馬県藤岡市高山／県道13号の宿神田交差点を西に曲がり、県道176号を3～4km進んだ道沿いの空き地

◇達磨御焚上発祥の地 だるまおたきあげはっしょうのち [芸術・文化]

前橋市で毎年1月9日に行われる初市は400年を超える歴史を持っている。初市は1617(元和3)年、当時の藩主である酒井忠挙の奨めによりはじまったとされ、「古だるまおたき上げ」「渡御の儀」などが行われる。1992(平成4)年、前橋市制施行100周年を記念し、前橋八幡宮の社殿のある石垣前に記念碑が建てられた。

〔碑名〕前橋市制施行百年記念 達磨御焚上発祥之地

岡庭征人 謹書

〔所在地〕群馬県前橋市本町2-7-2 前橋八幡宮境内

◇徳川氏発祥の地 とくがわしはっしょうのち [姓氏地名]

新田氏始祖の義重の四男・義季は、義重より世良田ほかの地を譲渡された。義季は新田荘世良田郷(現・太田市世良田町付近)を開発、徳川(得川)を称したとされる(世良田義季とも)。徳川氏は9代に渡って当地を治めるが、南北朝の争乱で領地を失い、9代目親氏は出家。遊行僧・徳阿弥として諸国流浪の末に三河松平郷の松平(在原)信重に婿入り、松平親氏となったという。江戸時代成立の系譜では、親氏が徳川氏の始祖とされている。

〔碑名〕徳川氏発祥の地

〔所在地〕群馬県太田市世良田／東武鉄道伊勢崎線世良田駅の駅舎横

◇日清製粉発祥の地 にっしんせいふんはっしょうのち [企業・団体]

日清製粉の前身は1900(明治33)年に正田貞一郎が創立した館林製粉株式会社。当

時の日本では水車による製粉が主流だったが、正田は欧米で学んだ技術を活かし大型の工場を設立、機械製粉による国産小麦粉の生産に取り組んだ。2000(平成12)年、創業100周年記念事業の一環として、発祥地館林にある製粉ミュージアム(当時製粉記念館)敷地内に記念碑が建てられた。

〔碑名〕感謝之碑

〔所在地〕群馬県館林市栄町6-1／製粉ミュージアム敷地内

◇日本還暦野球発祥の地 にほんかんれきやきゅうはっしょうのち [スポーツ]

1979(昭和54)年還暦(60歳以上)野球チーム「前橋還暦ボーイズ」が誕生した。これをきっかけとして群馬県内に7チームが誕生。1981(昭和56)年に群馬県還暦野球連盟が組織され、第1回大会が開催された。現在還暦野球は全国に広まっている。

〔碑名〕日本還暦野球発祥の地

館林市長 中島勝敬 謹書

〔裏面〕館林オールドジェントルマンクラブ 昭和四十年四月結成 代表 渡辺利三郎 白光クラブ 昭和五十年改名 館林還暦スターズ 昭和五十六年改名 平成十三年八月 ときの有志これを建つ

〔所在地〕群馬県館林市つつじ町／城沼総合運動公園の市営城沼球場外野フェンスと内野スタンドの境界

◇日本近代産業発祥の地 にほんきんだいさんぎょうはっしょうのち [工業・技術]

富岡製糸場は1872(明治5)年に、日本で初めて作られた大規模製糸工場である。当時は日本の近代化を進め、諸外国と渡り合うために、生糸の生産工場と技術者の育成が必要と考えられていたのである。この工場はもともと養蚕が盛んな場所であり、製糸に必要な水や広大な土地が確保できたことから富岡に建設された。現在でもその建物はほぼ原型をとどめており、主要な建物は国の重要文化財に指定されている。2014(平成26)年、「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界遺産に登録された。

〔所在地〕群馬県富岡市富岡1-1 富岡製糸場

◇日本最初の機械製糸場跡 にほんさいしょのきかいせいしじょうあと [工業・技術]

養蚕、製糸の盛んな前橋藩は、横浜開港と同時にいち早く西洋の製糸技術の導入をはかった。前橋藩士深沢雄象と速見堅曹は、スイス人ミューラーを招聘、その指導の下に、洋式製糸機械を購入、1870(明治3)年6月、機械製糸場を創設した。この前橋製糸場は規模こそ小さいが、官営の富岡製糸場に2年先んじた日本初の機械製糸場であった。製糸場は全国の伝習生を受け入れ、洋式製糸技術の普及に大きな役割を果たした。

〔碑名〕明治三年日本最初の機械製糸場跡

群馬の地は、古くから養蚕、製糸の業が盛んであったが、前橋はその中心をなしていた。偶々安政六年(1859)横浜開港とともに生糸貿易が開始されるや、当時の前橋藩は特に製糸の改良発展に意を用い、速見堅曹が専ら事にあたって、早くも明治三年、スイス人ミューラーを神戸から招き、市内を貫流する広瀬川の水を水車による動力源としてこの細ヶ沢町に製糸機械を備え、藩立の前橋製糸所を設立した。実にわが国最初の洋式機械製糸工場である。その後前橋は、製糸の業いよいよ隆昌を極め生糸の町としてよくその名を海外にまでうたわれ、隆々発展して今日の県都を築くに至ったもので

明治22年 日本法律学校(現日本大学)
 明治23年 國學院(現國學院大學)を開設す
 昭和60年11月吉日建立 日本大学 國學院大學
 [所在地] 東京都千代田区飯田橋3/東京メトロ東西線飯田橋駅A5出口の付近

◇日本ダービー最初の開催地 にほんだーびーさいしょのかいさいち [芸術・文化]

1907(明治40)年に設置され、1933(昭和8)年に閉場した目黒競馬場の跡。日本ダービーはイギリスのダービーにならい、「東京優駿大競争」として創設された4歳馬(満3歳)の日本一を競うレース。1932(昭和7)年に第1回がこの目黒競馬場で行われた。翌年第2回の日本ダービー開催を最後に目黒競馬場は府中に移転、東京競馬場に名称を変えた。日本ダービーは現在も東京競馬場で続く。

[碑名] 目黒競馬場跡

明治40年(1907年)、政府の馬質改良奨励により、この地に目黒競馬場が開設された。それ以降、昭和8年(1933年)府中市に移転するまで、明治、大正、昭和の三代を通じて、ここで競馬が開催された。また、目黒競馬場は、昭和7年(1932年)第1回日本ダービーが開催された記念すべき地でもある。この碑は、当時の歴史を饒舌に伝え残すとともに、第50回日本ダービーを記念して、日本中央競馬会、および大島前元競馬場通り商店街振興組合のご協力により建立された。昭和58年11月 東京都目黒区教育委員会 目黒区長 塚本俊雄謹書
 [所在地] 東京都目黒区下目黒5

◇日本で最初の少年野球場 にほんでさいしょのしょうねんやきゅうじょう [スポーツ]

国民的スポーツとされている野球であるが、戦後間もない頃は、用具の面でも施設の面でも非常に乏しい状況であった。そんな中、多くの少年達は石が転がり整地されていないデコボコな空き地でボールを投げバットを振るのを楽しみにしていた。少年時代の王貞治が野球に興じ、有志や子供たちの荒地整備によって1951(昭和26)年に誕生した隅田公園少年野球場には、墨田区教育委員会によって日本で最初の少年野球場であるとの碑が立てられている。

[碑名] 隅田公園少年野球場

この少年野球場は、昭和24年戦後の荒廃した時代に「少年に明日への希望」をスローガンとして、有志や子ども達の荒地整備による汗の結晶として誕生した日本で最初の少年野球場です。以来数多くの少年球児がこの球場から巣立っていったが、中でも日本が誇る世界のホームラン王巨人軍王貞治氏もこの球場から育った一人です。昭和61年3月 墨田区教育委員会
 [所在地] 東京都墨田区向島5/隅田公園少年野球場付近

◇日本で最初の博物館 にほんでさいしょのはくぶつかん [芸術・文化]

1872(明治5)年3月10日、文部省博物館が湯島聖堂大成殿(現在の文京区湯島)で博覧会を開催したのが、東京国立博物館の始まりである。所管が変わりながら、内山下町を経て、1882(明治15)年現在の上野公園へと移転した。
 [所在地] 東京都台東区上野恩賜公園内 東京国立博物館

◇日本梨新品種生誕の地 にほんなししんひんしゅせいだんのち [農林水産]

1915(大正4)年農学博士・菊地秋雄が都立園芸高校在職中、梨の新品種として「菊水」と「八雲」を育成、1927(昭和2)年に発表した。記念碑は1939(昭和14)年に建立されたもの。

[碑名] 日本梨新品種生誕之地

京都帝国大学教授農学博士 菊地秋雄先生ハ吾カ母校在職中大正四年日本梨在来品種ノ人工交配ニ依ル種子ヲ此ノ地ニ播種シ実生ヲ栽培シテ研究 数年ノ後茲ニ新品種ヲ得タリ 所謂菊水・八雲等是レナリ 昭和十四年十二月 建立 東京府立園芸学校 十九期卒業生一同

[碑名] 日本梨新品種育成記念碑

故菊地秋雄博士が本校在職中、大正4年(1915)、ナシの新品種「菊水」「八雲」を育成、昭和2年(1927)に発表した。「菊水」と「早生幸蔵」の交配から「幸水」が、「菊水」と「八雲」の交配から「豊水」が生まれた。

[所在地] 東京都世田谷区深沢5/東京都立園芸高等学校本館前

◇日本におけるコカ・コーラ発祥の地 にほんにおけるこか・こーらはっしょうのち [食品]

清涼飲料水として親しまれているコカ・コーラが日本で飲まれるようになったのは大正時代のことである。当時は輸入品のみであったが、第2次世界大戦の終戦後、ボトリング工場が日本に設置された。1956(昭和31)年、コカ・コーラ原液の輸入が解禁され、東京飲料株式会社が創立。日本国内におけるコカ・コーラの初めての製造・販売が始まった。その後、東京コカ・コーラボトリング株式会社への社名変更を経て、現在の東京コカ・コーラ事業はコカ・コーラボトラーズジャパンホールディングス株式会社が引き継いでいる。ビル屋外に社名碑が、1階ロビーに東京飲料株式会社の創設者である高梨仁三郎の胸像と案内板が設置されている。

[碑名] 日本におけるコカ・コーラ発祥の地

昭和31年11月12日、高梨仁三郎により東京飲料株式会社が設立され、日本における初めてのコカ・コーラの製造・販売がこの地において開始されました。昭和37年に東京コカ・コーラボトリング株式会社と社名変更し、昭和49年旧本社社屋が竣工した際に設置した社名を刻した碑を記念として保存いたします。平成26年8月28日 東京コカ・コーラボトリング株式会社 TOKYO COCA-COLA BOTTLING CO., LTD. 竣工 昭和四十九年五月 設計監理株式会社 施工 清水建設株式会社

[所在地] 東京都港区芝浦2-15-6 オアーズ芝浦MJビル

◇日本の宇宙開発発祥の地 にほんのうちゅうかいはつはっしょうのち [宇宙]

1955(昭和30)年4月12日、東京都国分寺市本町の南部銃製造所(現・早稲田実業学校)において、東京大学生産技術研究所の糸川英夫らによるペンシルロケットの水平試射実験が行われた。この実験は日本の宇宙開発の嚆矢をなすものであり、100機以上に及ぶ発射試験のデータは今日のロケット技術にも生かされている。

[碑名] 宇宙開発発祥の地

1955年(昭和30年)4月12日この地において東京大学生産技術研究所の糸川英夫教授を中心とした若い研究者によって日本の宇宙活動の嚆矢を告げるペンシルロケットの水平発射が行われた。その50周年を記念してここに記念碑を建立する。この碑の地下には2005年に子供たちが夢見た「50年後の宇宙ロケット」のデザインや当時の人々から「50年後の人々へのメッセージ」がタイムカプセルに取められ、埋められている。ペン

〔所在地〕福岡県久留米市城南町2-21/久留米駅前のバスロータリー

◇中洲歓楽街発祥の地 なかすかんらくがいはっしょうのち [歴史]

中洲是那珂川と博多川に囲まれた細長いエリア。黒田長政(1568～1623)が福岡築城時、福岡の町整備のために那珂川に橋を架けたのが始まりといわれる。天保年間には黒田藩により藩札の流通を目的とした歓楽街が作られ大いににぎわったが、その後も明治・大正と時代の流れの中で繁華街として発展してきた。

〔碑名〕旧浜新地

天保五年(一八三四)七世市川團十郎来演 中洲歓楽街発祥

この石材は西鉄市内電車の敷石として使用されていたものであります

〔所在地〕福岡県博多区中洲中島町 中島公園

◇西日本航空発祥の地 にしにほんこうくうはっしょうのち [運輸・交通]

1919(大正8)年日本陸軍が福岡県三井郡大刀洗町と朝倉郡筑前町にまたがる地域に大刀洗飛行場を開設。以降、周辺には兵舎や病院、軍用練習機などを生産する大刀洗航空機製作所も建設され、1939(昭和14)年には物資輸送のために省線甘木線(現・甘木鉄道)が開通、大刀洗駅が設けられた。1941(昭和16)年太平洋戦争に突入後、飛行場の重要性はますます高まり、戦争末期にはここから特攻隊が出撃した。1945(昭和20)年二度の大空襲で“東洋一”を誇った飛行場は壊滅した。

〔碑名〕西日本航空発祥之地

大刀洗会名誉会長立山武雄謹書

此地は南朝の忠臣菊池武光一族の古戦跡で大刀洗と称する。大刀洗飛行隊は大正8年所沢より移駐、飛行第4大隊が誕生。後年戦闘、偵察隊が編成され、飛行第4連隊と改称、大正2年飛行第6連隊を編成、韓国平壤へ移駐。大正13年飛行第8連隊を編成し、台湾屏東へ移駐、昭和3年中国済南事変に出動、昭和5年秩父宮殿下を奉迎。昭和6年閑院宮殿下を奉迎、同年満州、上海事変に出動、昭和12年支那事変勃発、総動員令下令、飛行第8大隊(戦闘)独立飛行第4・6中隊(偵察)第2飛行場紐帯を編成地、北支天津に出動、昭和14年飛行第4戦隊と改称、本県菊津へ移動、後山口県小月へ移駐、外地出動部隊も飛行第77戦隊、飛行第45戦隊と改称。昭和16年大東亜戦争に突入し、小月第4戦隊は、西日本地域の防空に、外地出動部隊は南方全域に勇戦した。大刀洗陸軍航空廠は昭和14年創設、西日本各地に支廠を設置し軍官民一致協力して、飛行機の補修整備に活躍した。大刀洗陸軍飛行学校は昭和15年熊谷陸軍飛行学校より分離創設。陸軍少年、飛行兵、特別幹部候補生の操縦教育訓練を行い、戦列参加の操縦者養成にあたった。第5航空教育隊は昭和13年創設、航空兵初期教育を行い、戦隊配置のため強兵訓練にあたった。斯くの如く伝統と光輝ある大刀洗飛行隊も、昭和20年終結。星霜を経るに至り、基地発足以来死生を共にした幾多軍官民の栄誉と鎮魂をねがい国家の恒久平和を祈念するため有志相寄り茲に記念碑を建立する。以上 昭和61年9月7日 建立委員(氏名略)

〔所在地〕福岡県朝倉郡筑前町/原地蔵公民館前

◇日本最古の稲作集落 にほんさいこのいなさくしゅうらく [歴史]

板付遺跡は縄文時代～弥生時代の集落遺跡で、日本最古の稲作集落のひとつと言われている。遺跡内には、長さ約80m、幅約110mの楕円形の環濠があり、その内外には貯蔵穴が多数存在、周囲からは水田跡が発見されている。水路には井堰が設置され水流の調整も行うなど、整備された水田が広がっていたと思われる。遺跡からは農具土器、石器、木器など多くの遺物が出土しており、当時の生活様式や稲作

技術を知る上で貴重な情報源となっている。1976(昭和51)年6月国指定史跡。

〔碑名〕板付遺跡

板付遺跡は、縄文時代後期から弥生時代にかけて営まれた集落遺跡です。台地上に二重の環濠によって囲まれた集落と、その周囲に広がる土砂が堆積してできた土地(沖積地)に営まれた水田跡で形成されます。水田は畦で長方形に区画され、集落のある台地の外側には用水路と井堰を設置して水田に水を送り込みました。水田からは人の足跡も発見され、遺跡から出土した土器によって日本最古の稲作集落であったことがわかりました。昭和51年に国史跡に指定されています。

〔所在地〕福岡県福岡市博多区板付

◇日本最初の禅寺 にほんさいしよのぜんでら [歴史]

聖福寺は1195(建久6)年に将軍・源頼朝から土地を与えられ、栄西が開いた日本最初の禅寺といわれる。後鳥羽上皇より、日本で最初の禅寺である事を意味する“扶桑最初禅窟”の勅号を受けた。創建当初には方八町(約900m四方)の境内に、塔頭も38院(現在は6院)を数えたが、栄西の没後、室町幕府の衰退と戦乱により荒廃。1587(天正15)年の太閤町割により寺域も方四町に狭められた。

〔所在地〕福岡県福岡市博多区御供所町6-1 聖福寺

◇日本発祥の地 にほんはっしょうのち [歴史]

朝倉市甘木周辺では古代の貴重な遺跡が数多く発見され、国指定史跡の小田茶臼塚古墳や平塚川添遺跡を擁す。こうした遺跡の存在から、この地方を邪馬台国とする説がある。付近には三笠山、平群、三輪雲堤など、大和地方と同じ地名が、よく似た地形の中に同じ位置関係で存在することからも、大和朝廷の前身は九州にあった邪馬台国であるという“邪馬台国東遷説”と合致するものであるという。

〔碑名〕日本発祥の地 卑弥呼の里 あまぎ

卑弥呼の里、あまぎ・あさくら 邪馬台国論争は、古くは江戸時代からあるが、産能大教授安本美典先生他多くの学者は、高天原は邪馬台国で、それは甘木朝倉地方であり、邪馬台国の女王卑弥呼は天照大神であるとしている。この地方は、いたる所に貴重な遺跡が発見され「遺跡の宝庫」といわれている。特に福田台地とその周辺は国指定史跡小田茶臼塚古墳や、平成4年12月に発掘された平塚川添遺跡は邪馬台国時代の多重の環濠をもつ集落として、又、その当時の「クニ」の様子がうかがえる注目され、平成5年11月19日に国指定史跡となった。これらの遺跡からの出土品の数々は甘木歴史資料館に展示されており、古代の中国大陸や朝鮮半島との文化交流や、我が国における原始的国家形成の跡を無言のうちに象徴している。日本古代史研究者の中で注目を集めている邪馬台国東遷説は、大和朝廷の前身が九州にあった邪馬台国であろうとするものである。甘木地方には三笠山・平群・三輪雲堤など、大和地方と共通の地名が、よく似た盆地状の地形の中に同じ位置関係で残されていることから、ここが大和の故地であると考えるのである。甘木朝倉地方には卑弥呼や神功皇后にかかわる伝承が数多く残されている。斉明天皇が朝倉に宮を置いたことも併せて、注目すべきことである。また、この地域を流れる安川(甘木川)は、高天原の川といわれる「天の安川」とも考えられており、その清流は今なお往古の「ロマン」をとどめている。この地の豊かな歴史の遺産を顧み、「夢とロマンの邪馬台国」のシンボルとして、ここに「卑弥呼の里、あまぎ・あさくら」の碑を建立する。寄贈 甘木商工会議所青年部

〔所在地〕福岡県朝倉市甘木/甘木駅前

企業・団体

愛国婦人会発祥の地(東京都)……………	158	鈴木式織機発祥の地(静岡県)……………	369
赤坂消防署発祥の地(東京都)……………	158	鈴乃屋発祥の地(東京都)……………	193
出光商会創業の地(福岡県)……………	527	「青鞥社」発祥の地(東京都)……………	193
イトーヨーカドー発祥の地(東京都)……	160	全国水平社創立の地(京都府)……………	422
ウノケ電子工業創業の地(石川県)……	311	全日本ろうあ連盟結成の地(群馬県)……	113
ウルフカブ発祥の地(兵庫県)……………	461	ソニー創業の地(東京都)……………	196
宇和島自動車創業の地(愛媛県)……………	517	高砂香料創業の地(東京都)……………	197
大阪読売新聞社発祥の地(大阪府)……	442	竹館産業組合発祥の地(青森県)……………	41
オムロン発祥の地(京都府)……………	411	立飛企業株式会社発祥の地(東京都)……	198
鐘淵紡績発祥の地(東京都)……………	167	タミヤ発祥の地(静岡県)……………	371
ガールスカウト発祥の地(東京都)……	169	天然瓦斯企業発祥の地(千葉県)……………	146
カレーハウスCoCo壱番屋1号店(愛知 県)……………	386	東罐興業株式会社発祥の地(大阪府)……	452
餃子の王将発祥の地(京都府)……………	413	東洋バルヴ創業の地(長野県)……………	348
麒麟麦酒開源記念碑(神奈川県)……	252	西浜水平社発祥の地(大阪府)……………	453
倉紡発祥の地(岡山県)……………	496	日光金谷ホテル創業の地(栃木県)……	102
建設省土木研究所発祥の地(東京都)……	177	日清製粉発祥の地(群馬県)……………	114
講談社発祥の地(東京都)……………	179	日清紡績創業の地(東京都)……………	215
神戸製鋼所発祥の地(兵庫県)……………	464	日本エヤープレーキ株式会社発祥の地 (兵庫県)……………	470
光陽社発祥の地(東京都)……………	180	日本美術院発祥の地(東京都)……………	225
国際ソロプチミスト日本発祥の地(東京 都)……………	181	日本弁論連盟発祥の地(長崎県)……………	551
国立衛生試験所発祥の地(東京都)……	183	日本労働運動発祥の地(東京都)……………	226
細王舎創業の碑(神奈川県)……………	258	日本労働組合運動発祥の地(青森県)……	44
サイゼリヤ発祥の店(千葉県)……………	141	農業協同組合発祥の地(福島県)……………	86
さきぞう発祥の地(京都府)……………	418	長谷川工務店発祥の地(兵庫県)……	473
産業組合発祥の地(栃木県)……………	100	八甲田春山除雪隊発祥の地(青森県)……	45
三友倶楽部創業の地(大阪府)……………	447	ハッピーミシン製造株式会社創業の地 (山形県)……………	76
JSP発祥の地(神奈川県)……………	259	葉山町ボーイスカウトガールスカウト 発祥の地(神奈川県)……………	278
渋沢倉庫発祥の地(東京都)……………	187	日立製作所発祥の地(茨城県)……………	94
島津製作所創業の地(京都府)……………	419	ファンケル発祥の地(神奈川県)……	279
清水建設発祥の地(富山県)……………	307	藤沢警察署発祥の地(神奈川県)……	280
住宅団地発祥の地(千葉県)……………	142	富士製鋼株式会社発祥の地(神奈川県)……	280
上電通運発祥の地(群馬県)……………	112	ボーイスカウト日本連盟誕生の地(静岡 県)……………	378
少年赤十字団発祥の地(滋賀県)……	405	豊順鉱業創業の地(群馬県)……………	117
消防救急発祥の地(神奈川県)……………	261	北海道警察発祥の地(北海道)……………	27
		北海道農民組合運動発祥地(北海道)……	31
		本田技研発祥の地(静岡県)……………	379

【あ】

- 合気道
→合気道発祥の地(京都府)…………… 407
- 愛国婦人会
→愛国婦人会発祥の地(東京都)…………… 158
- 愛洲 移香
→剣法発祥の聖地(宮崎県)…………… 567
- アイスクリーム
→アイスクリーム誕生の地(神奈川県)…… 247
- 愛の南京錠
→「愛の南京錠」発祥の地(神奈川県)…… 247
- 葵の紋
→「葵の紋」発祥の由来(愛知県)…………… 383
- 青刻昆布
→青刻昆布発祥の地(大阪府)…………… 436
- 青柳 文蔵
→日本初の公共図書館(青柳文庫碑)(宮城県)…………… 62
- 赤坂消防署
→赤坂消防署発祥の地(東京都)…………… 158
- 暁学園
→暁学園誕生の地(三重県)…………… 397
- 赤べこ
→赤べこ発祥の地(福島県)…………… 81
- 赤松 法印
→講談発祥記念の碑(東京都)…………… 179
- 秋田銀行
→秋田銀行発祥の地(秋田県)…………… 66
- 秋田氏
→安東氏発祥の地(青森県)…………… 38
- 秋田蔭
→秋田蔭発祥の地(秋田県)…………… 67
- 秋田立志会
→秋田の自由民権発祥の地(秋田県)…………… 67
- 秋の山唄
→秋の山唄発祥の地(宮城県)…………… 55
- 揚繰網
→揚繰網発祥の地(千葉県)…………… 136
- アーケード
→銀天街発祥の地(福岡県)…………… 531
- 朝顔
→入谷朝顔発祥の地(東京都)…………… 160
- 安積開拓
→安積開拓発祥の地(福島県)…………… 81
- 浅野 長政
→甲府御用水発祥の地(山梨県)…………… 325
- アサヒシューズ
→ゴム産業発祥の地(福岡県)…………… 532
- 朝日新聞
→朝日新聞創刊の地(大阪府)…………… 436
- 麻布獣医学園
→麻布獣医学園発祥の地(東京都)…………… 159
- 麻布大学
→麻布獣医学園発祥の地(東京都)…………… 159
- 浅間高原レース
→浅間高原レース発祥の地(群馬県)…………… 106
- 朝里学校
→朝里学校教育発祥の地(北海道)…………… 1
- 足利 尊氏
→室町幕府発祥の地(京都府)…………… 433
- 足利氏
→源姓足利氏発祥の地(栃木県)…………… 104
- 芦別村
→開拓発祥の地(芦別)(北海道)…………… 5
- アスバラガス
→アスバラガス栽培発祥の地(北海道)…………… 1
→日本のアスバラガス発祥の地(北海道)…… 20
- アスファルト
→アスファルト発祥の地(秋田県)…………… 67
- 安曇電気株式会社
→安曇野の電力発祥の地(長野県)…………… 331
- あぞ網
→漁網発祥の地(新潟県)…………… 293
- 穴山氏
→穴山氏発祥の地(山梨県)…………… 322
- アニメ
→日本アニメ発祥の地(東京都)…………… 216
- 油屋 熊八
→「地獄めぐり遊覧バス」発祥の地(大分県)…………… 563
- 阿部 亀治
→水稻品種亀之尾発祥の地(山形県)…………… 75
- 亜麻
→亜麻産業発祥の地(北海道)…………… 1
- 海女
→海女発祥の地 鐘崎(福岡県)…………… 527

日本全国 発祥の地事典 増補改訂版

2026年3月25日 第1刷発行

発行者／山下浩

編集・発行／日外アソシエーツ株式会社

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 鈴中ビル大森アネックス

電話 (03)3763-5241 (代表) FAX(03)3764-0845

URL <https://www.nichigai.co.jp/>

電算漢字処理／日外アソシエーツ株式会社

印刷・製本／株式会社平河工業社

© Nichigai Associates, Inc. 2026

不許複製・禁無断転載

<落丁乱丁本はお取り替えいたします> (中性紙北越淡クリームキンマリ使用)

ISBN978-4-8169-3088-1 **Printed in Japan, 2026**

本書はデジタルデータを有償販売しております。
詳細はお問い合わせください。